



サーマルカメラ

# 3R-TMC06

取扱説明書



この度は弊社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。  
この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。  
本書は、いつでもご覧いただけるようお手元に保管してください。

## 安全上の注意

- お使いになる前に必ずお読みください。

※ここに示した内容は、製品を安全に正しくご使用いただき、使用者や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するためのものです。



### 注意

誤った取り扱いをすると、人が障害を負う、または物的損害の発生が想定されることを示します。

- 本製品は精密機器のため、強い衝撃は避けてください。  
また分解などしないよう取扱いには十分ご注意ください。
- 屋内での安定した環境・場所での使用に適しております。  
屋外で使用する場合は、日陰に置いて直射日光や雨を避けるようにしてください。
- 水や湿気に弱く故障の原因になりますので、ご注意ください。
- 温度の安定性と精度を確保するには、設置環境・場所が次の要件を満たす必要があります。
  - ・空気の対流が比較的遅く、穏やかで温度が比較的安定している屋内エリア
  - ・直接風が吹いている吹き出し口エリアへの設置は避けてください  
(屋内・屋外の境界エリア、エアコン、排気ファンの吹き出し口など)
  - ・湿気の多い場所などでは、設置または使用しないでください
  - ・地上と正対して、設置できるような安定した場所での使用

## 製品に関するご注意

- ・本装置で測定されるのは、「体の表面温度(体表温)」であり一般的な体温計で測られる「体温」の値とは異なります。
- ・本製品は人体がウイルスに感染しているかどうか判別する機器ではありません。
- ・体表温は計測時や計測前の環境条件、被測定者の状態等により変動します。
- ・本装置によるスクリーニングで発熱の疑いが出た場合は、体温計での再検温をお勧めします。
- ・発熱が確認された場合、別途医師による診察が必要です。
- ・本装置は、薬事認証を取得した医療機器ではありません。
- ・本装置を用いた診断などの医療行為にはご利用頂けません。
- ・特に真夏や真冬の外部環境下の影響を受けた被測定者がそのまま計測を行うと、実際の体温との誤差が大きくなる傾向があります。  
その際はしばらく測定環境下で待機し、再度の計測をお願い致します。
- ・本装置の使用環境温度は16℃～35℃です。使用環境温度外でのご使用は体表温を正確に計測することが出来ません。

※本来の用途以外での使用により発生した損害等に関しては、弊社は一切の責任を負わないものとします。

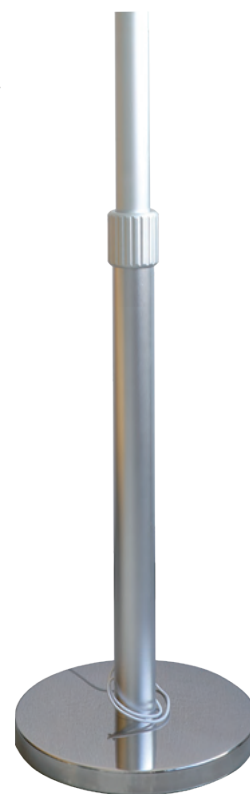
## セット内容の確認

●セット内容をご確認ください。

製品本体



パイプ



土台

結束バンド



六角レンチ  
\*カメラ角度固定用



オープンレンチ (20mm)  
\*パイプ⇄土台固定用



ACアダプタ  
※2.4A側をご使用ください。



USB ケーブル



簡易メジャー



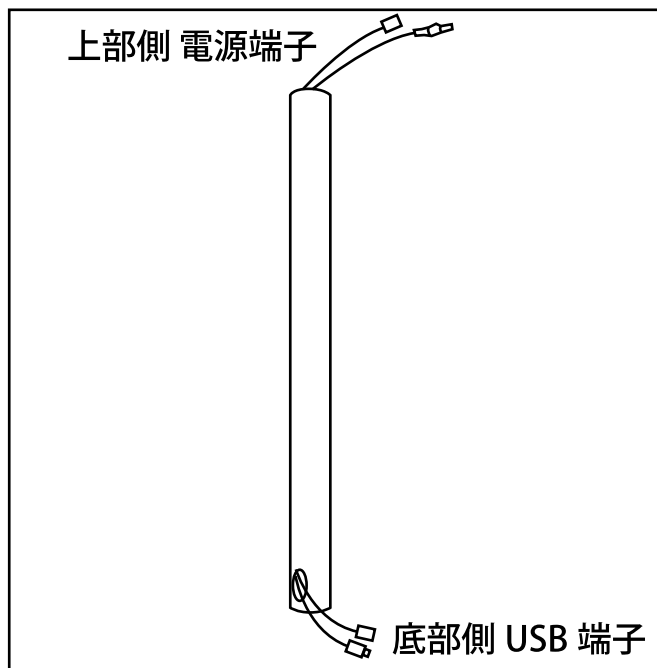
取扱説明書兼保証書(本書)

## 設置方法

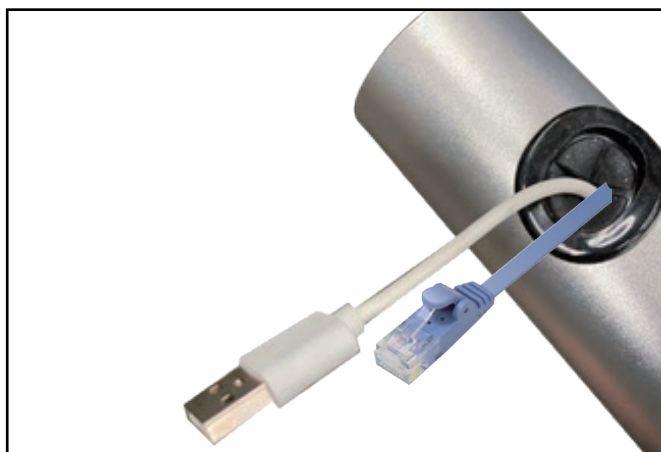
ご注意：スタンド組み立て時はパイプの端や穴部分の処理が鋭利な形状の為、手や指の怪我に十分ご注意下さい。



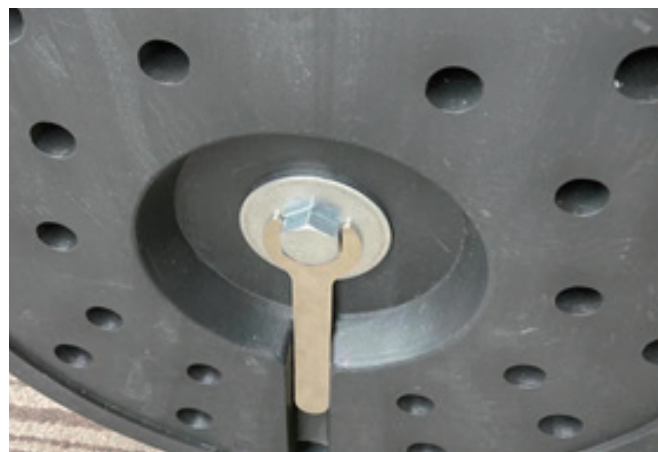
①パイプ底部分にある六角ビスを、付属のオープンレンチ (20mm) を使用して外します。



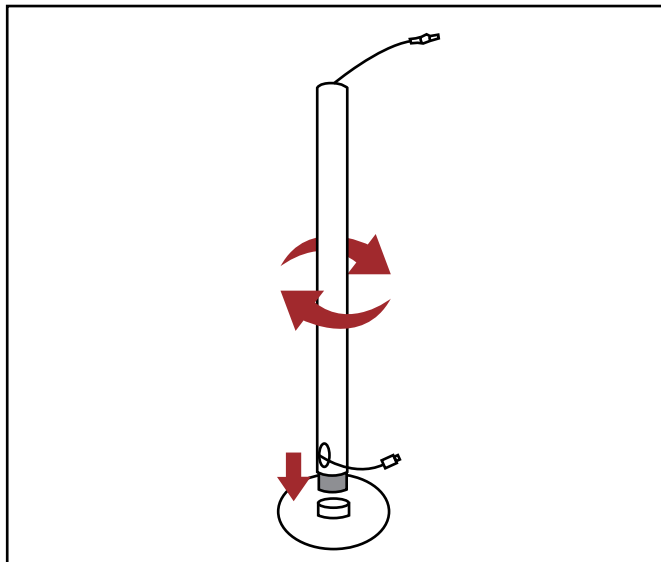
②USB ケーブル、LAN ケーブル (別売り\*推奨 2メートル以上、フラットケーブル) をパイプに通します。USB ケーブルは底部側が USB 端子、上部側が電源端子になるようにご注意ください。



③USB ケーブル、LAN ケーブルを黒いグロメットパーツの中心を通し、パイプに取り付けます。



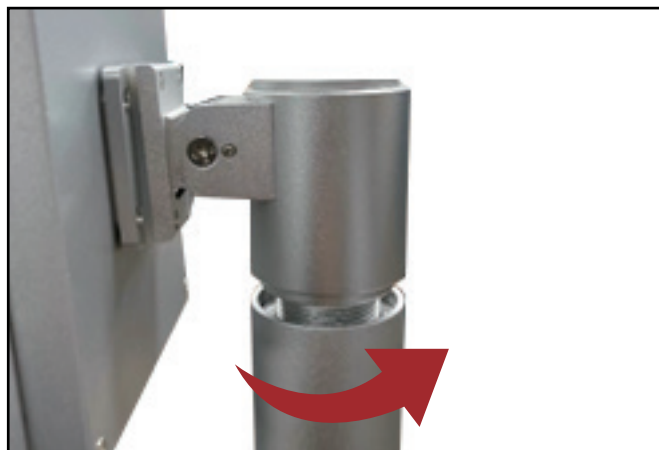
④パイプを土台部分に六角ビスを使用して取り付けます。取付順番は六角ビス、ワッシャー、土台、パイプです。ある程度手締めで締め付けたのちに、付属のオープンレンチを使用して画像の様に六角ビスが空転しないように固定しパイプ側を回して取り付けます。



## 設置方法 つづき

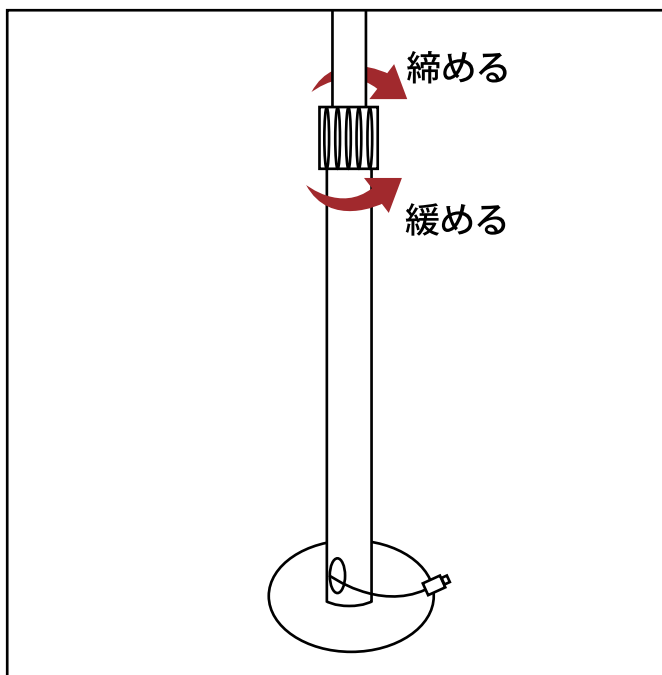


⑤電源コード及びLANケーブルを本体側のソケットに挿入します。電源コードは高さ調整時の抜け防止のために付属の結束バンドで図のように固定してからパイプの中へケーブル類を挿入します。



⑥サーマルカメラをパイプに固定します。配線のねじれを防止するためにパイプ側を回して固定してください。

※カメラ側を回転させると配線に負担がかかり故障の原因となります。



⑦スタンドの高さ調整は、ジョイント部分の固定用部品を緩めて内側パイプを伸縮させて固定します。

※調整範囲は 105cm ~ 155cm です。

⑨USB 端子側を AC アダプターへ接続しコンセントに挿入します。

※カメラの電源を OFF にするときは AC アダプタをコンセントから抜いてください。



⑧カメラ本体の角度調整は付属の六角レンチを使用して行います。六角レンチで固定用ビスを緩めて、角度を調整し固定します。

※可動範囲：約 30° 設置場所によって調整してください。

## 操作の説明

- AC アダプタをコンセントに挿入すると約 2 分 30 秒後に検知が可能な状態になります。  
※ AC アダプタは 2.4A 側の挿入口をご使用ください。
- 測定する場合は検知枠いっぱい顔が収まるように位置を調整してください。  
※ 検知距離は 50cm ~ 70cm です。  
(カメラとの距離が遠い場合『もう少し近づいて下さい』と表示します。)  
※ メガネをかけていると計測出来ない場合があります。  
計測出来ない場合はメガネを外して計測してください。  
※ 額部分が前髪や帽子などで隠れていると計測出来ない場合があります。  
計測出来ない場合は額を出して計測してください。
- 計測温度を表記し音声で案内します。  
例：警告しきい値を 37.5℃ に設定した場合  
正常値 (37.4℃ 以下) 検出時は画面周囲が青色で囲まれています。  
異常値 (37.5℃ 以上) 検出時は画面周囲が赤色で囲まれ、警報音が鳴ります。
- 本製品使用時に被測定者が冬場の低体温環境下の影響を受けたまま本製品で計測を行った場合、額の体表面温度が 35℃ 以下を検出する場合がございます。  
その際、本製品は 35℃ 以下の体表面温度を検出した場合一律に『警告しきい値以上は検知されませんでした』と表示し、青枠表示 + 測定音(ポーンという音)を発します。
- 正確な計測を行う為に使用環境温度 (16℃ ~ 35℃) をお守りいただき、本製品の設置場所の環境下でしばらく過ごしたのち計測を行ってください。



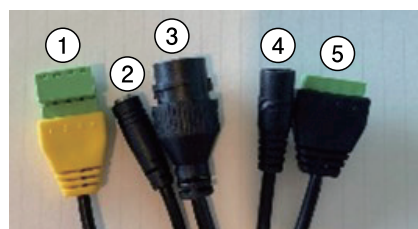
※1 正常値とは…設定温度未満 (37.5℃ を含まない) 例：警告しきい値を 37.5℃ に設定した場合

※2 異常値とは…設定温度以上

## 製品仕様

電圧	AC100V ~ 240V
使用環境温度	16℃ ~ 35℃ (使用環境温度外では正確に体表温を計測出来ません。)
体表温検出時間	1.2 秒 ~ 2 秒
OS	LINUX
モニターサイズ	7 インチ高解像度モニター
カメラ部解像度	1920×1080 (200万画素)
顔識別速度	0.2 秒
検知距離	50 ~ 70cm (推奨 50cm)
警報しきい値	警告しきい値 37.0 ~ 43.0℃で変更可能 設定値を変更するには PC との接続が必要です。
消費電力	3.5W(5V0.7A)
測定体表温度範囲	35.1℃ ~ 43.0℃
測定精度	±0.3℃
寸法 (約)	本体 :340×115×105mm、土台 :直径 315mm
重量 (約)	本体 :1190g、全体 :8200g
高さ調整範囲	105cm ~ 155cm
マスク検知機能	有り
アラーム出力	2 系統 (NO、NC 選択可能)
写真保存枚数	約 8 万枚 * 写真の閲覧および保存を行うには PC との接続が必要です。
対応 OS(設定用)	Windows10

### 本製品端子説明



- ① アラーム出力端子
- ② 電源端子
- ③ LAN 接続端子
- ④ リセットボタン
- ⑤ サブ端子 ※本機では使用しません。

### 本製品のお手入れ

- センサー部にゴミ・汚れが付着すると正確に計測できない場合があります。  
ゴミ・汚れが付着しないように、また手で触れないようにご使用ください。
- 本体が汚れた場合は柔らかい布でからぶきを行ってください。  
シンナー、ベンジン、溶剤などは使用しないでください。変色・変形・変質のおそれがあります。

# PC 接続時の操作説明

## ●注意事項

サーマルカメラ専用のコンピュータの使用を推奨しています。  
サーマルカメラと接続する為に PC 側のネットワーク設定を変更する必要があります。  
各種設定に関しては比較的高度の知識を要する為コンピュータに精通した方の操作を推奨します。

## ●はじめに

サーマルカメラに LAN ケーブル (別売) と AC アダプターを接続しサーマルカメラとコンピュータを接続したあと、コンピュータの電源を入れてください。

ネットワーク設定から

PC の IP アドレスを変更してください。

「①Windows の設定」>「②ネットワークとインターネット」>

「③接続プロパティの変更」>「④IP 設定の編集」で、下記記載の

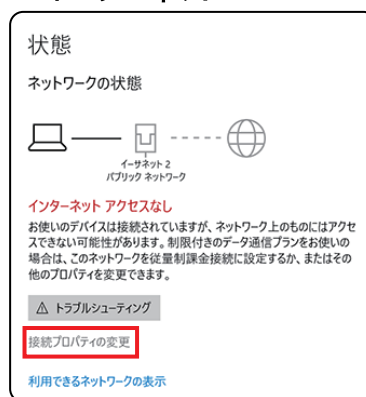
**A** → **B** → **C** → **D** → **E** の順番に、内容を変更し「保存」を押してください。

※上記②・③が表示されない場合は、別方法になりますので、次項にお進みください

### ①Windows の設定



### ②ネットワークとインターネット



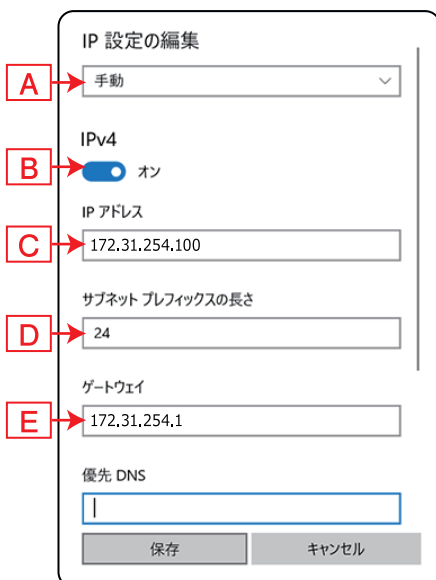
### ③接続プロパティの変更



※「手動」>「IPv4・オン」に変更してください

※上記②・③が表示されない場合は、次項 (P8)にお進みください

### ④IP 設定の編集



- A** 自動 ( DHCP ) ..... 「手動」
- B** IPv4 ..... 「オン」
- C** IP アドレス ..... 「 172.31.254.100 」
- D** サブネット  
プレフィックスの長さ ..... 「 24 」
- E** ゲートウェイ ..... 「 172.31.254.1 」

入力完了後「保存」をクリックして、入力内容を確定してください。

※優先 DNS、代替 DNS に数字が入っている場合削除してください。

※上記設定ができない場合は、次項 (P8)にお進みください



※前項の方法で設定が完了できなかった場合は、下記方法をお試しください

## ステップ①:B

始めに、LAN ケーブルと電源をデバイスに接続、デバイスと PC を接続します。  
 接続後の手順は「① Windows の設定」>「②ネットワークとインターネット」>「③イーサネット」>  
 「④ネットワークと共有センター」>「⑤イーサネットの状態」>「⑥プロパティ」>  
 「⑦インターネットプロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」をダブルクリックし  
 下記記載の **A** → **B** → **C** → **D** の順番に、変更し「OK」を押してください。

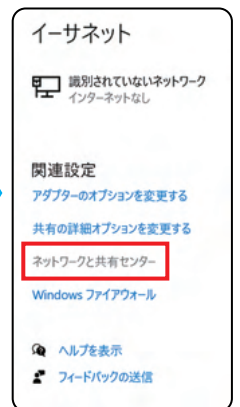
### ①Windows の設定



### ②ネットワークとインターネット



### ③イーサネット



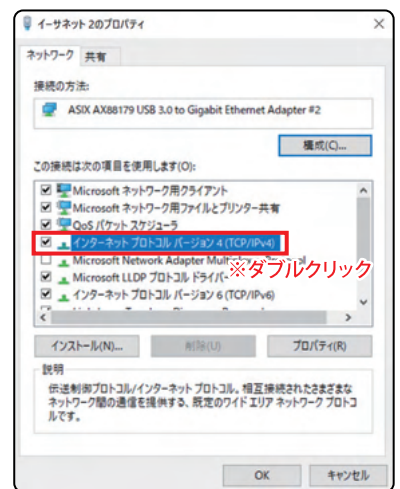
### ④ネットワークと共有センター



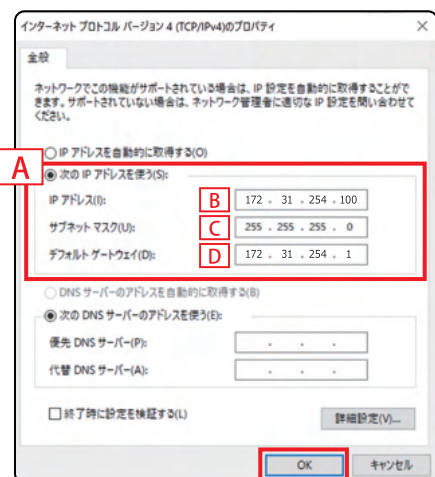
### ⑤イーサネットの状態



### ⑥プロパティ



### ⑦インターネットプロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)



- A** 次の IP アドレスを使う (S)
- B** IP アドレス ..... 「 172.31.254.100 」
- C** サブネットマスク ..... 「 255.255.255.0 」
- D** デフォルトゲートウェイ ..... 「 172.31.254.1 」

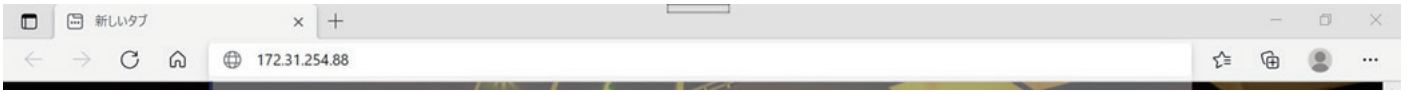
入力完了後「OK」をクリックして、入力内容を確定してください。  
 ※優先 DNS、代替 DNS に数字が入っている場合削除してください。

# サーマルカメラとの接続方法

PCブラウザを起動します。

\*説明ではEdgeを使用しています。対応ブラウザ:Chrome, Firefox, Edge, IE, Safari.

①アドレス欄に『172.31.254.88』と入力しエンターキーを押します。



②パスワード欄に『admin』と入力しログインをクリックします。



## 設定メニューの説明



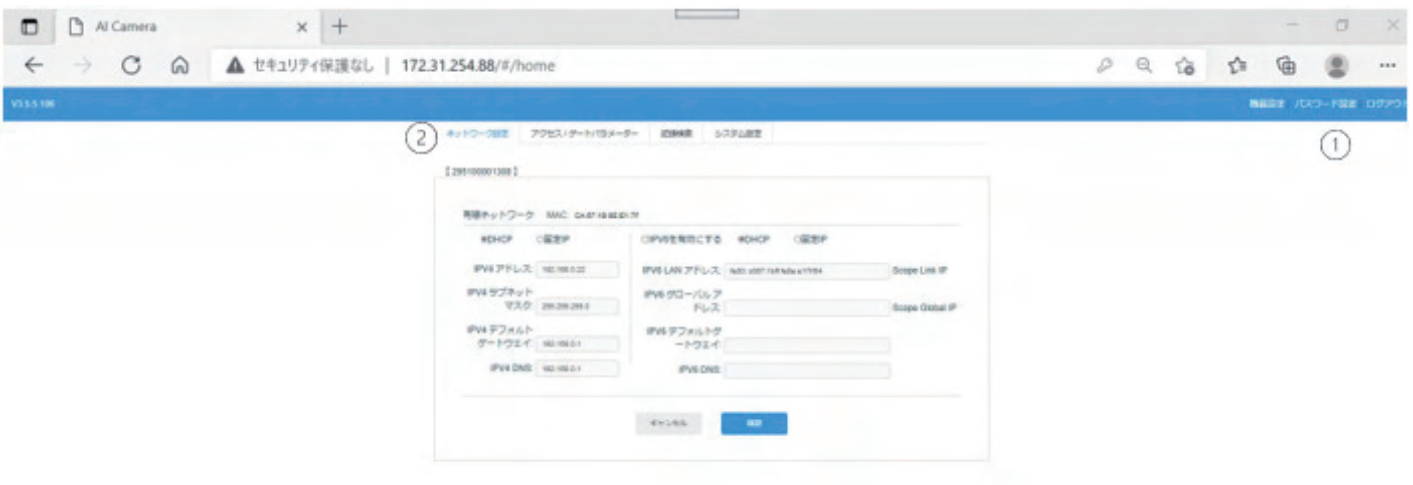
①パスワード設定

タブをクリックするとパスワードを変更することができます。

\*初期値は『admin』です。

②ネットワーク設定

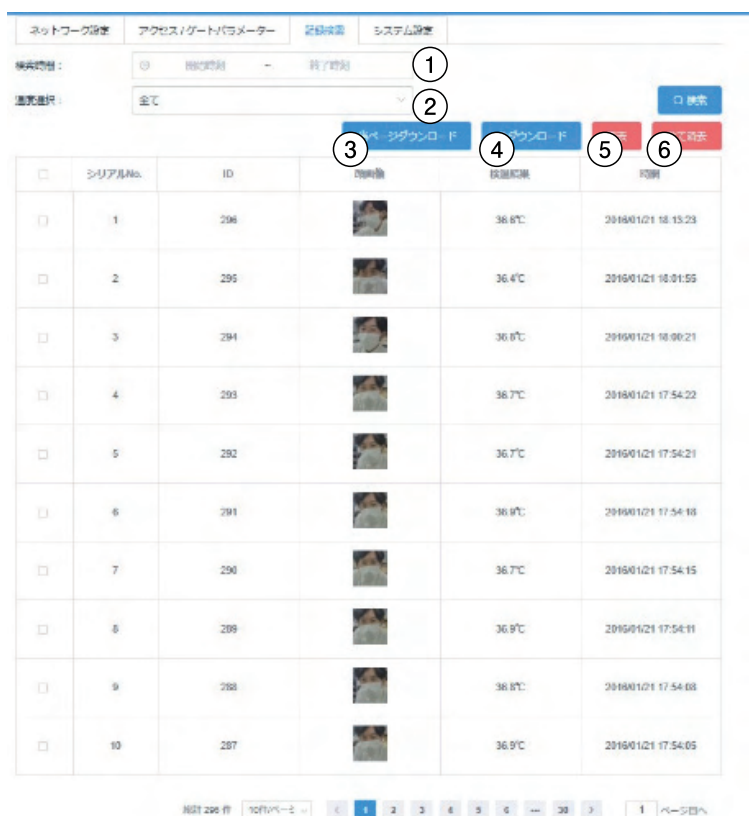
サーマルカメラのIPアドレスを変更する際に使用します。\*通常は使用しません。





## アクセスゲート/パラメーター

- ①有効にするにチェックを入れるとサーマルカメラ計測時に連動してアラーム信号を外部出力します。
- ②外部インターフェース1は黄色端子の1番、2番に外部インターフェース2は黄色端子の3番、4番に対応。
- ③デレケーションはアラーム保持時間で、1～99秒の間で変更が可能です。
- ④関連イベントは通常のトリガーとアラームトリガーどちらかを選択します
- ⑤信号タイプはNOとNCから選択できます。
- ⑥確認をクリックすると設定が反映されます。



## 記録検索

計測時に撮影した写真を参照します。

- ①検索時間 検索時間窓をクリックし開始日時と終了日時を選択後にOKを押し、検索をクリックすると指定した期間の写真を検索し参照します。
  - ②温度選択 全て、正常範囲、高温判定のいずれかを選択し、検索をクリックすると参照したいパラメータを絞ることができます。
  - ③当ページダウンロードをクリックするとPCに現在表示中の写真をダウンロードすることができます。ダウンロードしたデータ名に計測日時と計測温度が入力されます。ダウンロードフォルダにzipファイルで保存されますので解凍して参照してください。解凍後フォルダ名:record
  - ④全ダウンロードをクリックするとPCに全写真をダウンロードすることができます。解凍後フォルダ名:faces
- \*全ダウンロードを行うと長時間のダウンロード時間が必要となり推奨しません。
- ⑤ボックスにチェックを入れて消去をクリックすると選択した写真を消去します。
  - ⑥全て消去をクリックすると記録した写真を全消去します。

記録

計測時に撮影写真を記録する

記録  ボックスにチェックを入れると計測時に写真を記録します。

音声

ボリューム 80  (範囲: 0~100)

測定温度が正常範囲内の測定の場合に録音を再生する  
 設定したしきい値以上を測定した場合に録音を再生する  
 測定温度『○○.○』を音声再生する  
 マスク未着用時に『マスクを着用しましょう』を表示し音声再生する  
注: マスクの検知が検知機能によっては正しく検知されない場合があります。

確認

スクリーン表示

映像表示 通常  ③

温度表示

注

映像表示: カメラ映像の表示をオン/オフ (通常/上下反転) 設定します。  
 温度表示: カメラ温度表示を ON/OFF 設定します。

高温設定

警告温度しきい値 37.5  ④ °C (範囲: 37.0~43.0°C)

確認

警告温度しきい値  
このしきい値以上の温度を計測した場合はアラームトリガーが動作します。

時間設定

タイムゾーン: +8  ⑤

NTPタイムサーバー: ntp2.nict.ac.jp:123    
 ローカル時刻: 2021-06-08 11:44:54

注

初回の設定やカメラ再起動時により時刻同期を行ってください。設定時刻が変動した場合データは削除されます。

履歴と工場出荷時リセット

⑥

注: 過去のログを保存します。通常は使用しません。  
 注: 工場出荷時の状態に設定をリセットします。  
 「工場データを消去」をONにすると、最新の日付の履歴を消去します。

## システム設定

①記録  ボックスにチェックを入れると計測時に写真を記録します。

②音声 ボリュームを変更したり、計測時の表示内容を変更することができます。使用する表示内容にチェックを入れて確認をクリックすると設定が反映されます。

③スクリーン表示 通常、上下反転を選択できます。温度表示のON/OFFを選択できます。確認をクリックすると設定が反映されます。

④高温設定 警告温度しきい値を変更することができます。(37.0~43.0°C)確認をクリックすると設定が反映されます。

⑤時間設定 初回設定時及びカメラ再起動時は必ずローカル時刻に同期をクリックしてください。同期に成功するとサーマルカメラの画面左上に日時が表示されます。

⑥履歴と工場出荷時リセットログを保存し工場出荷時の状態にリセットします。  
\*通常は使用しません

# 保証規約

本保証規定はスリーアールソリューション株式会社（以下弊社）が製造した製品（以下製品）が故障した場合の保証内容について明記したものです。弊社は弊社取扱の製品の故障についてこの保証規定に基づいて修理・交換を致します。

## ■ 保証期間

製品の保証期間はご購入日製品の保証書、または取扱説明書を参照ください。保証期間の開始日はご購入日からと致します。

## ■ 保証範囲

保証期間中に付属の取扱説明書に基づいた正常な環境、使用方法にて故障した場合、弊社は無償にて製品の修理、交換を行います。

また製品は日本国内にて販売しているものであり、保証は日本国内においてのみ有効です。海外への保守・サポート等の対応、修理品の海外発送等は一切致しません。保証期間内であっても以下の事項に該当する場合、保証規定の対象外となります。

- 1) レシート等ご購入日を確認できるものを弊社に提示出来ない場合。また保証書のある製品において保証書が提示されない場合
- 2) オークション等の個人間売買などを含む中古販売によって入手した製品
- 3) お買い上げ後の移動、輸送時の落下や衝撃などにより生じたもの
- 4) お取扱時の不注意や誤った使用方法による破損
- 5) お客様にて分解、改造を行った製品、また弊社以外で修理、分解を行った事のある製品
- 6) お買い上げ製品に接続した機器やケーブルなどによる故障、また付属品・オプションなどの専用品以外の機器を使用したことによる故障
- 7) 取扱説明書等で示された使用環境、使用条件を満たさない状態での使用、過度の連続使用など環境による故障
- 8) 取扱説明書等の注意事項、警告事項が守られない状態で起こった使用方法による故障
- 9) 火災、地震、水害などの天災による故障、また戦争、騒乱などによるもの

## ■ 免責事項

- 1) 部品の経年劣化による故障や付属品の交換等にこの保証は適用されません。
- 2) 製品の使用によって生じた直接的、間接的な損害などについて、弊社は製品の故障・障害によるものに関わらず一切の責任を負いません。
- 3) 製品は将来発表されたハードウェア・ソフトウェアとの互換性は保証致しません。
- 4) 通常使用時、故障時、また修理時における製品内部等に保存されたデータの消失、破損について弊社は一切の責任を負いません。データにつきましてはお客様の責任においてのバックアップ等をお願い致します。
- 5) 製品の中には寿命、使用時間などが設定された部品が使用されている事があります。これは使用頻度や使用環境などによって実際の寿命、交換時期とは前後します。場合によっては保証期間内であっても部品交換が有償となる事があります。

## ■ 注意事項

- 1) 弊社が日本国内において正規に販売、取扱したものに関してのみ保証は有効です。並行輸入品や弊社が正規に取扱いしていない商品について弊社は修理、交換は致しません。
- 2) 弊社製品につきまして出張、訪問による修理やサービスは行っておりません。
- 3) お預かり時等、輸送時による破損・紛失等につきまして弊社は責任を負いません。
- 4) 修理、交換が難しいと弊社が判断する場合、同等品、後継品への交換にて対応することがあります。
- 5) 修理、交換品の保証期間につきましてはご購入時の保証の期限、もしくは修理、交換品の発送日の3ヵ月後、いずれか長いものとなります。
- 6) この保証規約は予告無く変更されることがあります。
- 7) 本規定は上記の規定に基づき修理、交換対応をするもので、お客様の法律上の権益を制限するものではありません。

弊社の保証規約については以下の弊社サポートページをご覧ください。  
(<https://www.3rrr.co.jp/support/hosyo/>)

# MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.

# MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.

## 保証書

3R-TMC06

Lot.

お買い上げ日

年 月 日

(※未記入の場合は別途、納品書もしくは明細書が必要となります。)

保証期間

**お買い上げ日から 1年間**

販売店名

お電話番号

Made in China



**スリーアールソリューション株式会社**

**3R SOLUTION CORP. JAPAN**

〒812-0008 福岡市博多区東光2丁目8-30 高光第一ビル2階

TEL: 092-260-3031 FAX: 092-441-4077

MAIL: info@3rrr-hd.jp URL: 3rrr-btob.jp

